

第1回  
日本災害医療ロジスティックス研修  
活動発表

県立釜石病院

Team □ G (G班)

2013.10.16

# 準備した食料

- パン 3 8 缶
- おかゆ 2 7 個
- スープ 3 3 個
- おでん 2 7 個
- 肉野菜 2 7 個
- ウィンナー 2 7 個
- とりそばろ 2 7 個
- 白桃缶詰 2 4 個
- 水500ml 5 1 本

研修生7人+コントローラー2人=9人

3食分を想定



# 準備した物品

- プリンター
- ラップポン
- テント 3個
- マット 9個
- 寝袋 9個
- 毛布 9個
- テーブル 2個
- ランタン 2個
- イス 9脚
- 延長コード 2本
- コードリール 1個
- 水タンク 12個
- ブルーシート 3枚
- Etc...



# 準備したけど使用しなかった物品

- プリンター
- ラップポン
- テント 3個
- マット 9個
- 寝袋 9個
- 毛布 9個
- テーブル 2個
- ランタン 2個
- イス 9脚
- 延長コード 2本
- コードリモコン 1個
- 蚊帳 1枚

台風のせい？  
過剰装備？



# 出発から到着まで

- ルート 災害医療センター→大迫→東和→遠野→旧仙人道路→釜石保健所→県立釜石病院
- 通行止めのため、2回ルート変更。
- 目的地が県立釜石病院から釜石保健所に変更された。
- 昼食は大迫で確保。



# 県立釜石病院の状況

- ○ : 上下水道
- △ : 衛星電話
- × : ガス、インターネット、TV、  
固定、携帯電話、電気（自家発電可  
能）重油残量少
- 入院患者 170名を要転送  
内訳：重症 15名、ベッド 60名  
独歩 95名（車椅子含む）



# 会議室の様子



南



## まとめ（反省点など）

- 役割分担が明確にならないまま研修がスタートしてしまっただが、進める中で自然と役割分担ができていた。
- 参集先に提出する隊員名簿を事前に作成していなかった。
- 衛星電話をはじめとする通信手段に手こずることはなかった。



# Team G メンバー

- 池田武史（長野県：相沢病院）
- 上條耕司（長野県）
- 亀井洋孝（埼玉県：埼玉医科大学国際医療センター）
- 鈴木太一（神奈川県：横浜市立大学付属病院）
- 中野渡礼央（青森県：十和田市立中央病院）
- 梨子秀信（青森県：八戸赤十字病院）
- 村松健悦（岩手県：岩手県立中部病院）



ありがとうございました！

